

リーディングDXスクール事業【実践事例】

つくば市立学園の森義務教育学校（茨城県）

【取組内容】 ① 個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

英語科

「GIGA端末を活用したスピーキング練習」
即興的なやり取りのスピーキング練習において、GIGA端末を用いて英会話練習する。会話のスピードを選択でき、恥ずかしさを気にせずに、個々のペースで、何回も繰り返し、英語でのやり取りを練習することができる。その後、ペアで会話をやり取りすることで、スピーキング練習の成果を実感することができた。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

つくば市立学園の森義務教育学校（茨城県）

【取組内容】 ②情報活用能力の育成 「相手や目的を意識し、聞き手とやり取りを含むプレゼンテーションの工夫」

対象：小学校5年生
 教科：総合的な学習の時間
 目的：問題解決・探究における情報活用の方法の理解
 （情報収集・整理・分析・表現・発信の理解）

きけんな場所



3年生に向けたプレゼンテーション（漢字の工夫）

「防災」をテーマに、小学校3年生・保護者
 においてプレゼンテーションを行った。

- 相手が「誰か」を意識したスライドの作成
- 聞き手とのやり取り（クイズなど）

小学校3年生向け

- ・習っていない漢字はひらがな
- ・文章<イラスト にして視覚的にわかりやすい
プレゼンテーション
- ・発表を聞くことで答えがわかる簡単なクイズ

相手によって
 内容を変更

保護者向け(授業参観)

- ・ひらがな⇒漢字 に変更
- ・クイズの難易度を小学校3年生向けから
大人向けに難しく

2番だと思
 う人？



聞き手とのやり取りを含むプレゼンテーション（クイズ形式）

リーディングDXスクール事業【実践事例】

つくば市立学園の森義務教育学校（茨城）

【取組内容】③A STEAM教育における地域の研究・教育機関と連携した取り組み



◇近隣大学の教授や研究者の協力の下、6年生がグループごとに「運動」「睡眠」「食事」「eスポーツ」「心」「人間関係」「Web情報学」の各分野における研究を行いました。教授が海外出張の際には、テレビ会議システムを活用し、自分たちが立てた仮説について質問したり、助言を受けたりしました。